

## カナダ学術会議 (CCA)、科学的成果と研究費に関する報告書を発表 (7月5日)

カナダ学術会議 (Council of Canadian Academies : CCA) は7月5日、科学的成果と研究費に関する報告書 “Informing Research Choices: Indicators and Judgment (研究事業報告：指標と評価)” を発表した。

この報告書は16名の有識者によって編集された。責任者のリタ・コーウェル博士 (Rita Colwell) はメリーランド大学 (University of Maryland) 及びジョン・ホプキンス大学 (Johns Hopkins University) の教授で、第11代全米科学財団 (National Science Foundation : NSF) 長官。JSPSが審査・評価の事務局となり、MEXTが実施しているWPI世界トップレベル研究拠点プログラム委員も務めている。

この報告書は、カナダ自然科学・工学研究委員会 (Natural Sciences and Engineering Research Council of Canada : NSERC) の依頼を受けて、科学的成果の指標を分析し、世界各国で使用されている科学的評価の実態を検証したものとなっている。

本報告書では研究資金配分機関の予算措置の際の評価にあたって下記の4つの指針を挙げている：

- ① Context matter (カナダNSEのような応用研究分野での目標設定と手法の重要性)、
- ② Do no harm (研究費配分が特定の指標によって安易になされると、研究コミュニティにネガティブなインパクトを与えてしまう)、
- ③ Transparency in Critical、(評価方法、評価指針の透明性の重要性)
- ④ Expert judgment is invaluable (専門家による評価の重要性)

また、ファンディングの配分を検討する際に、定量的な科学指標に安易に頼らず、専門家による科学的な評価を重視する必要性についてなどが指摘されている。

なお、本報告書はCCAのホームページ ([www.scienceadvice.ca](http://www.scienceadvice.ca)) からダウンロード可能。

### <参考データ>

Council of Canadian Academies Releases a New Report on Science Performance and Research Funding  
(2012年7月5日付)

[http://campaign.r20.constantcontact.com/render?l1r=npu9sffab&v=001wGH4ADbzDTuQPD58UaPQVK9x0Bz0Q1ER7Cb-Qibn-fgCxLmJqdHD-NBRjSPo1a3UrZkDrSYfCsch8tIr6I9hjP817nVu8xibHg240ogMFWu2ZAAklqAe2dBMFFzR5Ue-KEDx0qXU\\_1QXIcioxof1V-rSPxp8FJM2](http://campaign.r20.constantcontact.com/render?l1r=npu9sffab&v=001wGH4ADbzDTuQPD58UaPQVK9x0Bz0Q1ER7Cb-Qibn-fgCxLmJqdHD-NBRjSPo1a3UrZkDrSYfCsch8tIr6I9hjP817nVu8xibHg240ogMFWu2ZAAklqAe2dBMFFzR5Ue-KEDx0qXU_1QXIcioxof1V-rSPxp8FJM2)